

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和情報サービス株式会社	階数	地上2F
建設地	大阪府八尾市柏村町三丁目160番地	構造	S造
用途地域	準住居地域、準防火地域	平均居住人員	人
地域区分	5地域	年間使用時間	時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年6月 予定	評価の実施日	2017年12月14日
敷地面積	8,039 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)
建築面積	4,126 m ²	確認日	2017年12月15日
延床面積	8,198 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
顧客が圧迫感を感じないよう、室内環境に配慮した物販店舗として計画されている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
夏季26℃、冬季22℃を保つよう制御を行い過ごしやすい空間を生み出している。 外皮性能を向上させていることも、良い影響を与えている。	階高・天井高さを高くすることで、圧迫感のない空間を創造している。	敷地内緑化に努めている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI _m : 0.91 BEI _m : 0.78	躯体+軽鉄+仕上げ材の構造とし、再利用可能性を向上させている。 断熱材は自然素材系を使用し、地球温暖化防止に貢献している。	LCCO ₂ 排出率80% 燃焼機器を使用しないことで、敷地外に汚染物質を出さないよう配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0115

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)大和情報サービス株式会社様貸店舗新築工事					
	建設地	大阪府八尾市柏村町三丁目160番他					
	用途/区分	物販店 工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
省エネ対策		② 省エネ対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		3.8	4		
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	4.0	3		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		3.8			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		3.3			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		3.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.0			
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない			
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		2.0	3		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		3.0			
その他							
先進的技術の導入		技術の名称		考慮事項			
特に配慮した事項							